

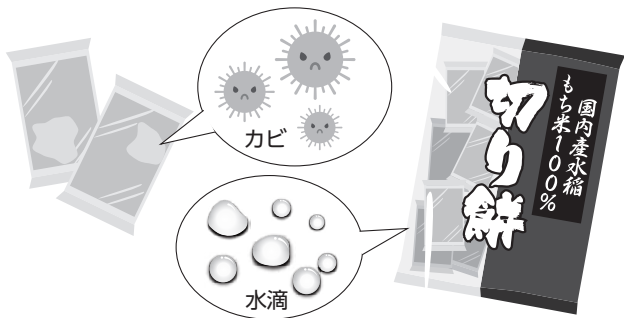


- 毎月の検査室だよりはHPにも掲載しています。https://www.palcoop.or.jp/au_ji/kensashitsu/
- 放射能・輸入食肉検査の取り組みは https://www.palcoop.or.jp/radioactiv_lab/

商品検査室だより

10月度

お餅をおいしく食べるには



「開けていないのに、カビが生えていた」
 「袋の中に水滴が見えるけど、大丈夫？」

お餅は「生もの」です

お餅は、栄養が豊富で水分も多いので、カビが発生しやすい商品です。

脱酸素剤や酸素を吸い込む機能を個包装に施したりしていますが、“気密性”が損なわれてしまうと、カビが発生する原因になってしまいます。

見た目ではわからないような小さなキズでも、そこから通気してしまいますので、お餅どうしがぶつかり合わないように、やさしく取り扱ってください。

「袋の中に水滴が見える」のは、外気との温度差によるものです。品質や衛生上は問題ありませんので、安心してお召し上がりください。

カビの生えた部分を削って食べる
 これは、おすすりできません！

表面にしかカビが見えていなくても、深いところまで菌糸が根を張っている事がありますよ。



10月度検査状況(20. 9 .21～20.10.20)

【商品検査のとりくみ】

商品検査数 1605件 (計画比109.2%)

検査の種類	検査件数	注意品及び結果
微生物検査	1081	なし
残留農薬検査	57	なし
理化学検査	286	なし
残留放射能(放射性物質)検査	50	なし
輸入食肉検査	28	なし
その他*	103	なし

※その他…店舗・福祉施設の設備の衛生検査など

【商品の相談受付状況】

148件

各種、検査のようすを動画でご覧いただけます→



理事会・監事会報告

2020年度 第6回
11月6日

事業概況 (単位：千円)	10 月 度			累計 (4～10月)		
	実 績	計画比%	前年比%	実 績	計画比%	前年比%
供 給 高	5,108,435	107.1	116.3	37,939,201	113.6	114.0
供給剰余金	1,451,505	114.8	124.4	10,598,697	120.3	120.6
福祉剰余金	2,568	98.7	—	11,671	232.7	—
事業総剰余金	1,594,935	114.0	123.7	11,541,852	118.8	119.3
事業経費	1,320,913	99.6	100.5	9,338,392	100.8	102.6
事業剰余金	274,022	376.3	—	2,203,459	487.3	383.7
経常剰余金	290,174	322.8	749.7	2,299,953	399.5	310.8

※実績・計画・前年実績のいずれかが「マイナス」で比較ができない箇所は、「—」で表しています。

おもに討議、確認した内容

- 2020年度2020年10月度事業報告
- ココラボ「宮崎ほうれん草200g、500g」(冷凍)の提案について
- この間の商品不具合について
- くらし・他団体、支援活動の進捗について

〈監事会報告〉2020年度 第6回定例監事会(11月6日)

①前回以降の監査状況を報告確認しました。

②2020年度上期監査意見書及び上期監事監査活動報告について協議確認しました。

くらし
平和 環境 食
組合員活動の
コーナー

以前のような試食会・学習会・産地見学などはまだ旺盛に活動することが困難な状況ですが、生協運動にとって組合員活動は欠かせません。今号では、各地域の委員さんたちの「ニュースを通して繋がり・伝える」活動をご紹介します。

『おいしいね』だけじゃない 商品の背景も知ってほしい

まきの地域活動委員会(枚方市)



定例の会議も感染予防対策ルールにのっとり、組合員会館の部屋で距離を保って行なっています

「組合員さんに社会的な課題とか訴えたいけれど、それは産地訪問に訪れた時に話さないと結びつかないんじゃないかなと思います。」

「伝えることで、読んでいる方の消費行動や生活スタイルを見直すようなきっかけ作りになればと。『おいしいね』だけじゃない商品の背景も知ってほしいです。」

「前に産地訪問した時に聞いた話が良かったよ」などこれまでの体験も盛り込みます。

10月初旬のこの日は、今後配る予定のニュースの相談。「産直のことを書きたいけど、どうしよう」

「前に産地訪問した時に聞いた話が良かったよ」などこれまでの体験も盛り込みます。

「たえば農業のことなら生産者の高齢化とか耕作放棄地のこと、自給率の問題も取り組みを通して伝えたい。でも今はできないので、ニュースで伝えようということに。ちよつとも興味を持ってもらえるように、まずは自分たちが使っている商品とか身近な話題から共感してもらえようなニュース作りを心がけています。」

「たえば農業のことなら生産者の高齢化とか耕作放棄地のこと、自給率の問題も取り組みを通して伝えたい。でも今はできないので、ニュースで伝えようということに。ちよつとも興味を持ってもらえるように、まずは自分たちが使っている商品とか身近な話題から共感してもらえようなニュース作りを心がけています。」

「組合員活動」のことをスマホ画面調の体裁で分かりやすく紹介

読んでみてね！



組合員活動に興味を持ってもらえるよう 委員会ニュースを作っています

住之江地域活動委員会(大阪市)



大阪Dまちづくり連絡会は、大正・西成・住吉・住之江・南港の地域の委員長さんが集まって活動の交流をしています

「エシカル」の事を載せたニュースは作り直して粉浜店の店内にも掲示しました！



「じゃあ、どうやったら集まらないで活動ができるのかをすごく考えました。自分が知り得た情報を、こまめにメッセージアプリで送って共有したり、委員向けに独自で資料を作って郵送したり。ーニュース作りも、最近になってスマホで

久しぶりに顔を合わせる、まちづくり連絡会の定例会議に訪問。コロナ禍の中でそれぞれの地域の様子や想い、悩みや励ましなど本音トークで交流されていました。

住之江地域活動委員会では、コロナウィルスの影響で集まっの会議は行われていません。委員さんの中には、高齢の方や小さいお子さんを持つ方など状況もさまざま、リスクを考えればなかなか集まることは難しいと言います。

「迎春商品」おすすめニュースは、委員さんのコメントも載せてよりリアルに！

スマホアプリを活用して、時間の合間にニュース作り



※このページで紹介したニュースは、左記のQRコードからご覧になれます。
 ※委員会ニュースは該当の地域でそれぞれに作成し、共同購入(班配・個配)の組合員さんに別チラシでお届けしています。